

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



クラスの保育目標

- ・十分な水分や休憩を取りながら暑い夏を健康的に過ごす。
- ・自分で身の回りのことをやろうとする。
- ・保育者や友だちと一緒に水の冷たい感触の心地よさを味わったり、様々な玩具や廃材を使って様々な楽しみ方を知る。



初めての経験…無理なく楽しめるよう最初は水遊び玩具に触れたり、水遊びごっこをしたり、ボールプールをしたりして水遊びの雰囲気を楽しむ所からスタートしました。今では水遊びにも慣れて気持ちよさそうな表情を見せてくれています。8月も一人ひとりの様子に合わせて夏ならではの遊びとして、楽しい経験ができたらと思っています。



室内遊び

全身を使った運動遊びや指先を使った遊び等、様々な遊びを取り入れ楽しんでいます。広い空間を伸び伸びと使い、一人歩き、ハイハイ、しゃがむ、立ち上がる、くぐる、階段や坂道の上り下り等この時期は様々な動きをするようになります。自由に歩き回れるようになると好奇心がより旺盛になり、自分のしたいことに一生懸命。興味の幅が広がってくる時期です。成長を感じる反面、周囲への興味からイタズラへと発展する等、危険と感じる場面も出てくるので、気を付けて見守っていきたいと思います。又、周囲への興味は物だけではなく、友達がしている事へも関心を持ち始めています。友達がしている遊びを真似る為に関わりが開始する時期です。楽しく関わり合えるよう保育士も側で見守りますが、こまめに爪を切る等のご協力を引き続き、よろしくお願い致します。

食事

7月から牛乳が出始めました。おかわりをしたい子、「ぷはー」と美味しそうに飲み干す子、お友達の刺激を受けて一口飲んでみようとする子等、様々な姿を見せてくれています。時には「かんぱーい」と可愛いやりとりを見せてくれる子ども達。お茶を含めて、水分をしっかりと摂って過ごしたいと思います。

感染症情報

発熱や咳、鼻水が目立っています。夏の疲れも出やすい時期です。体調の変化に留意しましょう。

乳児期の昼寝は、夜の睡眠と同じ位大切です。子どもにとって昼寝は体や脳の疲れを癒し、記憶力の向上や情緒の安定にも重要な関わりを持っています。園の午睡時間は個々に違うものの、睡眠時間が安定してきた姿が見られています。ご家庭でも夏の期間、継続して生活リズムを整えて過ごして頂けたらと思います。又、大人にとっても子どもの昼寝中は貴重な休息時間。休みなく育児を続けていくうえで昼寝中に心身を休めることはとても大切です。親子で夏の暑さを乗り切る鍵となるはずです。よく寝て、よく食べて、よく遊び、元気に過ごしたいですね！

健康